

脳卒中救急搬送体制に関する評価検証方法の検討 (議論のタタキ台)

《評価検証方法の検討にあたって》

目的 ⇒ 実態把握 ⇒ 評価検証

《議論のタタキ台》…脳卒中救急搬送体制の3つのポイントについて

【ポイント1】◇東京消防庁の救急搬送先の選定基準に「脳卒中疑いの有無判断」を新たに加えました ※ MC協議会との役割分担と連携

(有無の判断が出来ているか、有無の判断により、患者はより速やかに適切な脳卒中急性期治療を受けているか)

⇒目的は何か

⇒目的を果たしているかどうかについて

どのような実態を把握すればよいか？その把握の手段は？

⇒把握した実態をどのように評価検証すればよいか？

【ポイント2】◇東京都脳卒中急性期医療機関の認定基準を定めました。

(認定基準の妥当性はどうか、医療機関は認定基準を満たしているか)

⇒目的は何か

⇒目的を果たしているかどうか、その実態把握は？(何をどのように)

⇒把握した実態をどのように評価検証すればよいか

【ポイント3】◇認定基準に基づき多数の医療機関が参加しています。

(システムとして効率的且つ効果的か)

⇒その目的は何か

⇒目的を果たしているかどうか、その実態把握は？(何をどのように)

⇒把握した実態をどのように評価検証すればよいか